

「れんけいカフェ」♡「プチれんけいカフェ」 「れんけいキッチン」

◎趣旨

地域における“顔の見える”多職種連携の推進を目的に、平成28(2016)年10月26日に第1回を開催しました。これまでに「河内長野市れんけいエチケット集」や「河内長野市サービス担当者会議ガイドライン」の編集会議を行った他、地域における医療介護福祉の諸課題についてのフリートーキング等を行いました。

その後、「れんけいカフェ」は、平成29年度より、河内長野市地域ケア会議の活動を分担すべく、地域における多職種の連携拠点（プラットフォーム）役・協議体役を担うことになり、改装オープン運びとなりました。昨今では、在宅医療・介護連携推進事業における(ク)在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の広域連携の強化にも一役買っています。

更に、平成29(2017)年秋には、「れんけいカフェ」の下に、懇談を中心とした、より“顔の見える”テーマ別の「プチれんけいカフェ」（略して、プチカフェ）を新たに開所しました。「プチれんけいカフェ」は今後、ニーズやトレンドに応じた、色々な形、或いは様々な内容のものを開催していく予定です。

加えて、多職種連携における“多職種”は、今や、広く多くの専門職でなければならぬとの趣旨から、今般、食（調理実習）を通じての管理栄養士、調理師との連携を目指すべく、新しい時代の幕開けの令和元(2019)年7月に、「れんけいキッチン」を立ち上げました。

◎「れんけいカフェ」

<開所要領>（第6回以降）

- 開催：偶数月の第4水曜日 午後1時30分～5時（定期開催）
- 場所：河内長野市医師会地域連携室会議室
- 対象：医師、看護師、ケアマネジャーはじめ医療介護福祉法務の専門職
- 参加：自由（参加費無料）
- 運営：河内長野市医師会地域連携室（まちなのれんけい室）

※ 午後2時から60分位は、編集会議や資料説明等の時間となりますが、その前後はフリーに、コミュニケーションの場としてカフェを開放します。当日に、PR・広報したいこと（資料配布）などがありましたら、事前に地域連携室までお申し出下さい。

<開所状況>

平成28年度

- 第1回：平成28年10月26日(水)午後2時～3時30分
出席⇒行政・社協職員、医師、歯科医師、薬剤師、看護師、社会福祉士、ケアマネジャーはじめ20名
内容⇒「河内長野市れんけいエチケット集」（案）の内容について説明、意見交換（編集会議）、河内長野市地域ケア会議広報構想について趣旨説明など。
- 第2回：平成28年12月7日(水)午後2時～2時55分
出席⇒行政職員、医師、薬剤師、看護師、社会福祉士、ケアマネジャーはじめ15名

内容⇒「河内長野市れんけいエチケット集」(第2案)の内容について協議(編集会議)、河内長野市地域ケア会議広報紙「多職種連携マガジン」(仮称)と「河内長野市サービス担当者会議ガイドライン」発行について趣旨説明など。

○第3回：平成29年1月18日(水)午後2時～3時20分

出席⇒行政・社協職員、医師、看護師、社会福祉士、ケアマネジャーはじめ17名

内容⇒「河内長野市れんけいエチケット集」の配布について連絡、「河内長野市サービス担当者会議ガイドライン」(案)の内容について説明、意見交換(編集会議)、広報紙「多職種連携マガジン」と「河内長野市れんけいマスター制度」(仮称)導入の趣旨説明など。

○第4回：平成29年3月8日(水)午後2時～3時5分

出席⇒行政職員、医師、薬剤師、看護師、社会福祉士、ケアマネジャーはじめ14名

内容⇒「河内長野市れんけいエチケット集」の配布状況と河内長野市ブルーカードシステムの運用状況の報告、厚生労働省資料等の説明、広報紙「多職種連携マガジン」と「河内長野市サービス担当者会議ガイドライン」(第2案)の内容について協議(編集会議)、地域における医療介護問題、課題等についてフリートーキングなど。

平成29年度

○第5回：平成29年5月24日(水)午後1時30分～5時<会議：午後2時～3時15分>

出席⇒市議会議員、行政職員、医師、薬剤師、看護師、社会福祉士、ケアマネジャーはじめ30名

会議内容⇒河内長野市ブルーカードシステムの運用状況の報告、厚生労働省資料や終活・人生の最終段階における(終末期)医療に関する資料等の説明、広報紙「多職種連携マガジン」の内容について協議(編集会議)、地域課題に関する委員会の設置(河内長野市地域ケア会議下)提案、地域における医療介護問題、課題等についてフリートーキングなど。

○第6回：平成29年6月28日(水)午後1時30分～5時30分<会議：午後2時～3時20分>

出席⇒行政職員、医師、歯科医師、薬剤師、看護師、社会福祉士、ケアマネジャー、病院職員はじめ35名

PRコーナー⇒老寿サナトリウム、総合在宅ケアサービスセンター河内長野から、パンフレット等に基づき各々プレゼンテーション。

会議内容⇒河内長野市ブルーカードシステムの運用状況の報告、改正道路交通法に関する資料(河内長野警察署との懇談：認知症高齢者の運転免許更新問題)、日本医師会「終末期に関するガイドライン」、河内長野市歯科医師会「在宅歯科ケアステーション」等の説明、フリートーキングなど。

○第7回：平成29年8月23日(水)午後1時30分～5時30分<会議：午後2時～3時25分>

出席⇒行政職員、医師、薬剤師、看護師、社会福祉士、ケアマネジャー、病院職員はじめ32名

PRコーナー⇒さくら会病院から、パンフレット等に基づきプレゼンテーション。

会議内容⇒河内長野市薬剤師会の活動状況の報告、質疑応答、「河内長野市サービス担当者会議ガイドライン」(第3案)の内容について協議(編集会議)、終活資料や神奈川県訪問看護推進協議会「地域包括ケアにおける訪問看護の活用についての実態調査報告書」等の説明、フリートーキングなど。

○第8回：平成29年10月25日(水)午後1時30分～5時<会議：午後2時～3時>

出席⇒市長、市議会議員、行政職員、医師、薬剤師、歯科衛生士、看護師、社会福祉士、ケアマネジャー、病院職員はじめ42名

PRコーナー⇒榎本病院から、パンフレット等に基づきプレゼンテーション。

会議内容⇒「河内長野市サービス担当者会議ガイドライン」発行（提示）、河内長野市地域ケア会議地域づくり委員会（地域課題委員会から改称）と多職種連携研修会の開催案内、終活参考書（仮称）の趣旨説明、内閣府個人情報保護委員会資料等の説明、介護認定審査会における審査判定状況等についてフリートーキングなど。

○第9回：平成29年12月27日(水)午後1時30分～5時<会議：午後2時～3時20分>

出席⇒市議会議員、行政職員、医師、薬剤師、看護師、社会福祉士、ケアマネジャー、病院職員はじめ34名

PRコーナー⇒榎本病院から、パンフレット等に基づきプレゼンテーション。

会議内容⇒かかりつけ薬局・薬剤師を通じた入退院時の(服薬)情報提供推進事業や「社協だより」の紹介、「かわちながの連携シート」の使用状況報告と注意喚起、厚生労働省中央社会保険医療協議会・社会保障審議会資料等や「多職種連携マガジン Vol.5」(案)の説明。看護小規模多機能型居宅介護導入時の問題点や介護申請のあり方等についてフリートーキングなど。

○第10回：平成30年2月28日(水)午後1時30分～5時<会議：午後2時～3時15分>

出席⇒市議会議員、行政職員、医師、薬剤師、歯科衛生士、看護師、社会福祉士、ケアマネジャー、病院職員はじめ33名

PRコーナー⇒牛嶋歯科医院からパンフレット等に基づきプレゼンテーション、薬剤師会と社会福祉協議会から事業に関するアナウンス。

会議内容⇒診療報酬、介護報酬、障害福祉サービス等報酬のトリプル改定に関する資料等の説明、枚方市「エンディングノート」発行についての情報提供、がん末期の方の要介護認定のあり方についてフリートーキング、他に、若年性認知症本人と家族会「キラキラさわやかクラブ」や新「認知症カフェ」の開所についてのアナウンスなど。

平成30年度

○第11回：平成30年4月25日(水)午後1時30分～5時<会議：午後2時～3時15分>

出席⇒府・市議会議員、行政・消防職員、医師、看護師、社会福祉士、ケアマネジャー、病院職員はじめ40名

PRコーナー⇒クローバーの丘から、パンフレット等に基づきプレゼンテーション。

会議内容⇒河内長野市ブルーカードシステムの運用や前回「プチれんげいカフェ」の状況報告、厚生労働省「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」等の資料や「多職種連携マガジン Vol.6」(案)の説明、行政側から、第7期介護保険料の算定状況や高齢者の運転免許自主返納問題等についての見解披露。

○第12回：平成30年6月27日(水)午後1時30分～5時<会議：午後2時～3時>

出席⇒府・市議会議員、行政・消防職員、医師、歯科医師、歯科衛生士、看護師、社会福祉士、ケアマネジャー、病院職員はじめ44名

PRコーナー⇒滝谷病院、青山第二病院、ふくしげ歯科からパンフレット等に基づきプレゼンテーション、消防署から「傷病者カード」の紹介など。

会議内容⇒河内長野市ブルーカードシステムの運用や前回「プチれんげいカフェ」(編集会議)の状況報告、次回認知症に関する「多職種連携研修会」のアナウンス、厚生労働省、日本医師会、大阪府の資料等の説明、認知症初期集中支援(おれんじ)チーム活動等についてフリートーキングなど。

○第13回：平成30年8月22日(水)午後1時30分～5時<会議：午後2時～3時30分>

出席⇒市議会議員、行政・社協職員、医師、歯科医師、薬剤師、歯科衛生士、看護師、社会福祉士、ケアマネジャー、行政書士、病院職員はじめ50名

PRコーナー⇒大阪府訪問看護ステーション協会(ACP研修会)、本会訪問看護ステーション、錦秀会、さくらの杜からパンフレット等に基づきプレゼンテーションがあり、チャーム河内長野からは多剤併用改善の取組みの実践報告など。

会議内容⇒「多職種のためのしゅうかつガイダンス」(マイ・ノート含む)の最終案の検討、

法務省、厚生労働省、大阪府の資料等の説明、サービス担当者会議についてのフリートーキングなど。

- 第14回：平成30年10月24日(水)午後1時30分～5時<会議：午後2時～3時5分>
出席⇒市議会議員、行政・社協職員、医師、歯科医師、薬剤師、歯科衛生士、看護師、社会福祉士、ケアマネジャー、行政書士、病院職員はじめ52名
PRコーナー⇒錦秀会からパンフレットに基づき、阪和いずみ病院の新築移転に関するプレゼンテーション。
会議内容⇒「かわちながの主治医意見書連絡シート」のPR、法務省、外務省、国土交通省、厚生労働省、大阪府の資料等の説明があり、公正証書遺言やACPに関する質疑応答、「いきいきフェスタ」(9月30日・日)は台風のため中止との報告など。
- 第15回：平成30年12月26日(水)午後1時30分～5時<会議：午後2時～3時20分>
出席⇒市議会議員、警察・行政・社協職員、医師、歯科医師、薬剤師、歯科衛生士、看護師、社会福祉士、ケアマネジャー、行政書士、病院職員、福祉用具専門相談員はじめ43名
PRコーナー⇒パンフレット等に基づき、河内長野警察署から高齢者の交通安全対策、河内長野市薬剤師会から薬薬連携の取組み状況、榎本病院から検査予約システムの導入について、各々プレゼンテーション。
会議内容⇒「れんけいカフェ」に対する意見や仕事の連携度等に関するアンケート調査を実施、河内長野市ブルーカードシステムの運用の状況報告、厚生労働省、大阪府看護協会の資料等の説明があり、認知症対応についての注意喚起など。
- 第16回：平成31年2月27日(水)午後1時30分～5時<会議：午後1時55分～3時>
出席⇒市議会議員、行政職員、医師、歯科医師、薬剤師、歯科衛生士、看護師、社会福祉士、ケアマネジャー、行政書士、病院職員、福祉用具専門相談員はじめ50名
PRコーナー⇒錦秀会、ふくふく(グループホーム)からパンフレット等に基づきプレゼンテーション、本会からは、認知症部会の設置と「ブルーカード発行実例集」の発行に関するアナウンス。
会議内容⇒(前回実施の)アンケート調査の結果、河内長野市地域ケア会議(2月21日・木)の状況報告、法務省、厚生労働省の資料等の説明があり、「まちのれんけい室シンポジウム」(3月23日・土)のアナウンス、インフルエンザ対応についてのディスカッションなど。

平成31年・令和元年度

- 第17回：平成31年4月24日(水)午後1時30分～5時<会議：午後2時～3時>
出席⇒市議会議員、行政・社協職員、医師、歯科医師、薬剤師、看護師、作業療法士、社会福祉士、ケアマネジャー、行政書士、病院職員、福祉用具専門相談員はじめ34名
PRコーナー⇒本会(業務案内)、社会福祉協議会、ひげ工房からパンフレット等に基づきプレゼンテーション。
会議内容⇒10連休に関するアンケート調査結果や河内長野市ブルーカードシステムの運用報告、法務省、外務省、厚生労働省、最高裁判所、大阪府の資料等の説明があり、障害児の親なきあと問題、入退院支援状況、ブルーカードシステムの今後の展望等についてのディスカッションなど。
- 第18回：令和元年6月26日(水)午後1時30分～5時<会議：午後1時50分～3時15分>
出席⇒行政・社協職員、大学教員、医師、歯科医師、看護師、社会福祉士、ケアマネジャー、行政書士、病院職員、福祉用具専門相談員はじめ60名
PRコーナー⇒社会福祉協議会、ふくしげ歯科、かなえるはーと、藤本病院、ソラスト河内長野、フォーユー河内長野、オレンジ荘、水野クリニックからパンフレット等に基づきプレゼンテーション。

会議内容⇒「かわちながの連携シート」はじめ3シートの令和版発行の報告、大阪府警察本部、最高裁判所、内閣官房「認知症施策推進大綱」、厚生労働省、日本医師会の資料等の説明があり、患者中心ケアの重要性に関する意見等があった。

○第19回：令和元年8月28日(水)午後1時30分～5時<会議：午後2時～3時10分>

出席⇒市議会議員、行政職員、医師、歯科医師、看護師、社会福祉士、ケアマネジャー、行政書士、病院職員はじめ55名

PRコーナー⇒河内長野市高齢福祉課、(株)ミズクリ、柏友千代田クリニック、ふくしげ歯科からパンフレット等に基づきプレゼンテーション。

会議内容⇒河内長野市統計資料(地域連携室作成)の内容説明、「れんけいキッチン」(7月12日・金)や市民啓発活動(ブルーカード・終活など)の経過報告、大阪府警察本部、厚生労働省、大阪府、河内長野市(介護保険冊子)の資料等の説明、緊急時の病診連携のあり方に関する意見等があった。

○第20回：令和元年10月23日(水)午後1時30分～5時<会議：午後1時55分～3時5分>

出席⇒行政職員、医師、歯科医師、看護師、社会福祉士、ケアマネジャー、行政書士、病院職員、僧侶、看護学生はじめ61名

PRコーナー⇒樫本病院、くみのき苑、ヒューマンライフ、フォーユー河内長野、ふくしげ歯科、滝谷病院、かなえるはーとからパンフレット等に基づきプレゼンテーション、大阪府富田林保健所からは、大阪府における結核状況等についての注意喚起等があった。

会議内容⇒大阪介護支援専門員協会の団体賛助会員の加入、新「マイ・ノート」の発行、サービス担当者会議に関するアンケート調査実施に関する報告、東京都国立市「地域医療計画書」、「Newsweek」日本版、の資料等の説明、インフルエンザ予防接種状況に関するディスカッションなど。

今後の予定

○第21回：令和元年12月25日(水)午後1時30分～5時<会議：午後2時～3時 分>

○第22回：令和2年2月26日(水)午後1時30分～5時<会議：午後2時～3時 分>

◎「**ふくしげれんけいカフェ**」

<開所要領>

- 開催：不定期開催(午前・午後あり)
- 場所：河内長野市医師会地域連携室会議室
- 対象：医師、看護師、ケアマネジャーはじめ医療介護福祉法務の専門職
- 参加：事前申込制(参加費無料)
- 運営：河内長野市医師会地域連携室(まちながのれんけい室)

<開所状況>

平成29年度

○第1回シリーズ(ケアマネジャー中心)

☆テーマ：「なかなか聞けないけど、やっぱり聞きたい医療職とのスムーズな連携の方法」

☆アドバイザー・説明役：河内長野市医師会役員・職員

※注記：下記3日とも同じ内容で、その都度完結

□第1日目：平成29年10月19日(木)午後3時～4時30分

出席⇒医師、ケアマネジャー、看護師、社会福祉士はじめ16名(アドバイザー・説明役含む)

- 第2日目：平成29年10月24日(火)午前10時～11時5分
出席⇒ケアマネジャー、看護師、社会福祉士はじめ12名（アドバイザー・説明役含む）
- 第3日目：平成29年10月25日(水)午後3時15分～4時30分
出席⇒行政職員、医師、ケアマネジャー、看護師、社会福祉士、病院職員はじめ25名
（アドバイザー・説明役含む）
- 共通内容⇒困った事例、医師・訪問看護師とのスムーズな連携方法、「かわちながの連携シート」の使い方、サービス担当者会議の開き方、河内長野市ブルーカードシステムの運用状況など。

○第2回シリーズ（ケアマネジャーと訪問看護師中心）

☆テーマ：「ちょっと聞きたい、訪問看護ステーションのこと」

☆アドバイザー・説明役：河内長野市医師会役員・職員、河内長野市訪問看護ステーション連絡会職員

※注記：下記2日とも同じ内容で、その都度完結

□第1日目：平成29年11月16日(木)午後3時30分～4時50分

出席⇒行政職員、医師、看護師、社会福祉士、ケアマネジャーはじめ34名（アドバイザー・説明役含む）

□第2日目：平成30年1月26日(金)午後3時～4時15分

出席⇒医師、薬剤師、看護師、社会福祉士、ケアマネジャーはじめ33名（アドバイザー・説明役含む）

□共通内容⇒訪問看護師とのスムーズな連携方法、「かわちながの連携シート」の使い方、サービス担当者会議の開き方など。

平成30年度（一部令和元年度）

○第3回シリーズ（ケアマネジャー中心）

テーマ：「要介護認定ははじめ介護保険制度等に関して、聞いてほしいこと」

☆説明役：河内長野市介護保険課担当者

□第1日目：平成30年4月18日(木)午後2時30分～4時50分 <認定>

出席⇒行政職員、医師、看護師、社会福祉士、ケアマネジャーはじめ32名

□内容⇒がん末期における要介護認定の対応について、①早く調査・審査をしてほしい、②先を見越した介護度を出してほしい（区分変更の時間も惜しい。最初から十分に福祉用具を使いたい）、③要介護1以上の判定にできないか（要支援では地域包括支援センターの管轄となる）などの要望があり、種々意見交換など。担当者からは、「窓口で事前相談があれば、迅速に対応していきたい」旨の発言があった。

□第2日目：令和元年12月25日(水)午後3時 分～ 時 分(予定) <給付>

出席⇒行政職員、医師、看護師、社会福祉士、ケアマネジャー、行政書士はじめ 名

□内容⇒

○第4回シリーズ（多職種）

☆テーマ：「終活に対する指針と連絡シートづくり」

☆編集責任者：河内長野市医師会職員

※注記：下記3日とも、その当時の(案)に基づく編集会議など

□第1日目：平成30年5月30日(水)午後2時30分～3時35分 →第1案の提示

出席⇒市議会議員、行政職員、医師、歯科医師、看護師、社会福祉士、ケアマネジャーはじめ37名

□第2日目：平成30年6月27日(水)午後3時10分～4時 →第2案の提示

出席⇒消防職員、医師、歯科医師、看護師、社会福祉士、ケアマネジャーはじめ35名

□第3日目：平成30年7月18日(水)午後2時～2時55分 →第3案の提示

出席⇒市議会議員、医師、看護師、社会福祉士、ケアマネジャーはじめ27名

□方針⇒「終活」（アドバンス・ケア・プランニング＝ACPを含む）に関しては、まず多職

種(専門職)の啓発を優先し、その理解が進んだ上で、市民にPRするとした。

□内容⇒「多職種のためのしゅうかつガイドランス」(エンディング・ノートたる「しゅうかつ(終活)のためのマイ・ノート」を含む)と「かわちながの主治医意見書連絡シート」の編集、作成など。第3日目では、「多職種連携マガジン Vol. 7」(案)の説明を行った他、医療における「事前指示書」(意思表示書)の位置づけや記入を巡る葛藤(意思が揺れる、曖昧な意思になりがち)について意見交換など。

○第5回シリーズ(ケアマネジャーと訪問看護師中心)

☆テーマ:「病院の地域連携担当の方との懇談」

☆進行役:河内長野市医師会職員

□第1日目:平成30年7月18日(水)午後3時5分~4時25分 ~ケアマネジャー編

出席⇒市議会議員、消防署職員、医師、歯科医師、看護師、社会福祉士、ケアマネジャー、病院職員はじめ56名

(参加病院は、樫本病院、さくら会病院、城山病院、田辺脳神経外科病院、大阪南医療センター、滝谷病院、寺元記念病院、老寿サナトリウムの8病院)

□内容⇒主なテーマは、①入退院支援(入院時・退院前カンファレンス、CMとの連携、在宅復帰の準備等)、②病院連携室の利用、③ブルーカードシステムの活用など。カンファレンス等に関しては、病院とケアマネジャーの連絡の双方向性が謳われる一方で、「何かあれば病院の連携室に一報を入れてほしい」とされた。他に、「大阪府入退院支援の手引き」のアナウンスなど。

□第2日目:平成31年2月27日(水)午後3時10分~4時20分 ~訪問看護師編

出席⇒市議会議員、行政職員、医師、薬剤師、看護師、作業療法士、社会福祉士、ケアマネジャー、行政書士、病院職員はじめ51名

(参加訪問看護ステーションは、寿里苑訪問看護ST、かなえるリハビリ訪問看護ST、青山第二病院訪問看護ST、訪問看護STなのはな、訪問看護ST河内長野、本会訪問看護STの6ST)

□内容⇒心不全患者の在宅療養、訪問看護サマリー、訪問看護指示書、認知症の方への対応、河内長野市ブルーカードシステムのテーマごとに、情報提供、意見交換など。他に、各STのアナウンスなど。

○第6回シリーズ(ケアマネジャーと訪問看護師中心)

☆テーマ:「在宅療養における急変時の対応について」

☆進行役:河内長野市医師会職員

□第1日目:平成30年10月24日(水)午後3時10分~4時10分

出席⇒市議会議員、行政・社協職員、医師、歯科医師、薬剤師、看護師、歯科衛生士、社会福祉士、ケアマネジャー、行政書士、病院職員はじめ51名

□内容⇒河内長野市ブルーカードシステムの運用や台風等による災害対策に関する情報提供、意見交換など。

○第7回シリーズ(多職種)

☆テーマ:「10連休の対応・対策 ~そして、今後の連休対策について~」

☆進行役:河内長野市医師会職員

□第1日目:平成31年4月3日(水)午後2時~3時20分

出席⇒市議会議員、社協職員、医師、歯科医師、看護師、社会福祉士、ケアマネジャー、行政書士、病院職員、福祉用具専門相談員はじめ51名

□内容⇒10連休に関するアンケート調査結果報告、政府の対処方針等の説明があるとともに、出席者各々の10連休の対応・対策法についての情報提供、意見交換など。

○第8回シリーズ(多職種)

☆テーマ:「不審者・特殊詐欺対応講習」

☆進行役:河内長野警察署生活安全課防犯係

□第1日目:令和元年10月23日(水)午後3時10分~4時15分

出席⇒警察・社協職員、医師、看護師、社会福祉士、ケアマネジャー、ヘルパー、行政書士、病院職員はじめ 54 名

□内容⇒河内長野警察署から、犯罪・特殊詐欺(オレオレ・架空請求・アポ電詐欺等)状況とその防止法の説明等があるとともに、不審者対応策として、実演をしながらの、サスマタの使い方、襲われた時の護身術の伝授があり、質疑応答など。

○第9回シリーズ(多職種)

<第1回もしバナゲーム>

☆テーマ:「ACPの具体的実践のためのプロログ研修
(もしバナゲームを通じてACPを考える)

☆進行役:河内長野市医師会職員

□第1日目:令和元年11月14日(木)午後2時~3時5分

出席⇒行政職員、医師、保健師、看護師、社会福祉士、ケアマネジャー、行政書士、ラッピング・コーディネーター、病院職員、看護学生はじめ 39 名

□内容⇒もしバナゲームには、34名が参加(5名×6テーブル・4名×1テーブル)。ルール説明の後、テーブル毎で、自己紹介を行い、じゃんけんでリーダーを決めてから、ゲーム開始⇒各自手元に残された3枚のカードに基づき、ディスカッション、全員の結果報告(ボードに記入していく)、講評等があった。

◎「れんけいキッチン」

<開所要領>

- 開催：不定期開催
- 対象：医師、看護師、ケアマネジャーはじめ医療介護福祉法務の専門職
- 参加：事前申込制・定員有（参加費無料）
- 運営：河内長野市医師会地域連携室（まちのれんけい室）

<開所状況>

令和元年度

○第1回：

<趣旨>旬の夏野菜を使った減塩食を作りながら、更なる「顔の見える化」を進め、生活習慣病、特に高血圧の予防を考える。

<日時>令和元年7月12日(金)午後2時～3時30分

<場所>河内長野市立市民交流センター(キックス)4階「食工房」(不定)

<出席>行政職員、医師、看護師、ケアマネジャー、社会福祉士、介護福祉士、行政書士、病院職員はじめ30名

☆テーマ：「作ろう、旬の夏野菜を使った減塩食 ～減塩メニューで、生活習慣病予防を～」

☆進行役：近畿大学病院栄養部管理栄養士・調理師

□内容⇒講義「今日から始める減塩の工夫 1食 食塩2gの食事の実態」があり、実習に移った。献立は、魚メインと牛肉メインの2種類。その後、試食、感想発表などがあり終了。



牛肉の彩り野菜炒め
だしまき卵
プロッギーとバナナのヨーグルトマヨサラダ
豆苗と揚げの味噌汁
ご飯

合計栄養価		
エネルギー	585	kcal
タンパク質	30.1	g
脂質	21.1	g
食塩	2.1	g



魚の塩焼き
根菜煮
ちやしと豆苗のごまあえ
茄子の三杯酢和え
ご飯

合計栄養価		
エネルギー	418	kcal
タンパク質	27.8	g
脂質	7.9	g
食塩	2.0	g

